



米川小学校



二次元コードから閲覧可能です。

## 農業体験を中心に 地域とともに歩む学校！

文部科学省は、小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編＜第1章第3の1の(5)体験活動＞の中で、次のように述べています。「児童が生命の有限性や自然の大切さ、主体的に挑戦してみることや多様な他者と協働することの重要性などを、実感しながら理解することができるよう、各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携しつつ体系的・継続的に実施できるように工夫すること。」

本号では、田園地帯という地域の特性を生かし、地域住民が中心となり学校と協働しながら、カリキュラムの中で、生産活動を継続している米川小学校を紹介します。

**大人と子供が、植物を育てる苦勞と喜びを、共に味わう生産活動 【米川小学校】**  
**【5・6年…総合】 米作り <籾蒔き→田植え【田んぼアート】→草取り→稲刈り→試食>**

自分たちが考えた絵が、稲で表現できて楽しかった。<子供>

こんな小さな種がおいしいお米になるのだな。<子供>



植え方を説明できる人いるかな。<学運協委員>

13年前、第1回目の田んぼアートをしました。今日は喜んでお手伝いします。<卒業生>

### 【3・4年…総合】【1・2年…生活科】種から育てる野菜づくり

<夏> さつまいも、きゅうり、なす、ピーマン、トマト、トウモロコシ、ツルレイシ、枝豆…  
<冬> レタス、白菜、黒豆、ねぎ、ブロッコリー、大根、かぶ、キャベツ、じゃがいも

去年教えてもらったので分かります。植え方を説明します。<6年生>



知ってるよ。ずっと見てたもん。<子供>

3月に植えた種イモから伸びたつるです。<地域住民>

マルチを敷くと野菜の成長が順調だね。嬉しいね。<子供>

地域の皆さんと一緒に作った野菜や米の料理は、子供にとって最高に美味しいようです。<教職員>

### 【園芸委員会+全校】土を作り、種から育てる花づくり

<夏> マリーゴールド、サルビア、百日草、ポーチュラカ… <冬> パンジー、ビオラ、葉ぼたん、ノースポール…

ポットに植え替える作業、子供はよく頑張るね。<地域住民>



草や落ち葉を使い、微生物の力を借りて作った土はホカホカで栄養たっぷりだね。<子供>

多様な知識と経験を持った地域住民と、時間と空間を共にしながら、長年にわたって活動しています。生命の尊さや自然への親しみ、粘り強く挑戦する大切さ、他者と協働する楽しさ等が、体験的に理解できています。

